

## 福社会館建設計画（案）に対する意見及び検討結果

意見募集期間：平成26年12月15日から平成27年1月19日まで

意見提出数：66人・148件

※意見は提出者ごとに、提出日順となっています。

件数	分類	意見	検討結果
1	その他	前略 市のパブリックコメント募集を受け、私見を述べさせていただきます。 今般の情勢を見ると、“市にとって一番お金がかからず、また市の住民が喜ぶ方法での立て替えが一番”かと考えます。	建築費は設計業務で示していきたいと考えています。
2	希望施設	マンションとの共同建て替え案も出ていますが、この際、駅前をよく署名活動をなさっているお母さん方の希望も取り入れ、もし床面積がたりようでしたら、福社会館のみならず、保育施設（託児所）もマンションビル内に併設してはいかがなものか・・・と思います。 駅に近く、働く女性にとっては大変便利だと思われます。 よろしくご検討ください。 尚、名称につきましてはまだ思いつきません。	限られた面積の中、他の福祉保健事業を中心に今後設計業務を行うため保育施設の併設は考えておりません。
3	希望施設	ふれ愛センターには、福祉機器の展示場のスペースが必須です。 介護度の重い方にはケア・マネージャーの指導があるでしょうが。 高齢者の自立支援の為には、目にふれ、手にとり、さわってみて・・・自分に必要か否かをお試しする事が大切です。そして、アドバイスできればより良いでしょう。	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整しながら設計業務の中で検討を予定しております。
4	希望施設	精神障害者家族会（あじさい会）は現在福社会館2FA室を定例会（月1回）に使用させていただいています。 新しい福社会館においても定例会・会議室を確保できるよう、お願いします。	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整しながら設計業務の中で検討を予定しております。
5	希望施設	あわせ、備品等が市の施設や個人宅に分散して置いてある状況です。備品についても収納できる場の確保をお願いします。	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整しながら設計業務の中で検討を予定しております。
6	その他	1. 建設計画には建設費等事業費が示されていません。 建設費及び維持管理費はどのくらいになるのでしょうか。	建設費及び維持監理費については設計業務で示していきたいと考えています。
7	希望施設	2. 精神障害者生活支援センターは手狭で、広い所に移転を望んでいました。今回それが実現できる見通しになり、大変希望がもてます。必要十分な交流室とプライバシーが確保できる相談室、事務等職員のスペースを確保するスペースを望みます。	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整しながら設計業務の中で検討を予定しております。
8	希望施設	3. 精神障害者のデイケア事業も行えるようスペースと機能を確保していただきたいと思えます。	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整しながら設計業務の中で検討を予定しております。

件数	分類	意見	検討結果
9	希望施設	<p>【子育て支援】</p> <p>①キッズルーム（幼児室）の完備 ②授乳室及びおむつ交換が男女のトイレでできるようにする。</p> <p>【建物内の各部署の配置】</p> <p>①喫茶 2階では、来館者が利用しづらい。マルチスペースと一緒にすることで、来館者がほっとできるスペースとなる。 ②1階部分は、地域福祉総合相談窓口のある社会福祉協議会が設置されることが望ましい。窓口相談にいらした方に、ワンストップでご相談に応じられるような部署が入口にあるとよい。コンシェルジュのような役割も果たせる。共同作業所は、多くの方が出入りする1階部分より、2階などの方が、落ち着き作業できると思われる。</p> <p>【ボランティア・市民活動センター】</p> <p>①ボランティア・市民活動団体の活動支援の推進 (1)印刷機、コピー機、裁断機、紙折り機等を設置できる作業室を別に用意する。 (2)ロッカー、メールボックスの設置 (3)ボランティア活動室を事務所とは別に設置 ②上記①の活動支援を行うため、予定されている60～70㎡の広さでは、十分ではない。少なくとも120㎡必要。</p>	<p>限られた面積の中、他の福祉保健事業を中心に今後設計業務を行うためキッズルーム（幼児室）は考えておりません。</p> <p>その他につきましては、限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整しながら設計業務の中で検討を予定しております。</p>
10	希望施設	<p>高齢社会の進展に伴い、今後益々ふえていく高齢者の加齢に伴う身体的障害を補助する用具の必要性が高まっていくと思われる。 障害を持つにいたった市民にとってはどのような補助具があり、どのような使い方があるのか等、実物が展示されていて、又その用途、使い方の相談にも応じてくれる福祉用具総合展示場があれば非常に心強く便利なことと思われる。本市としても是非こうした展示場の充実、常設設置をすすめていく必要があると思われる。</p>	<p>限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整しながら設計業務の中で検討を予定しております。</p>
11	希望施設	<p>常設の福祉機器・用具展示場の設置を希望致します。 現在の福祉会館1階の福祉用具展示場（ふれ愛センター）に於いて窓口担当相談員を10年余り行なって居ります。月曜日から金曜日まで毎日ボランティアが市民の相談をお待ちしています。福祉用具が必要な時はまず不安に襲われます。例えば「妻が退院して来る。家で介護する環境を整える福祉用具を今すぐ購入したい」という性急で切実な気持ちの訴えに、ボランティアは同じ立場の市民としてその方と一対一でお話致します。「展示物全て試し貸出し（2泊3日）があればすぐ買わなくてもいいんだね」「時間を気にせず話を聞いてもらって落ち着いたよ。ボランティアさんのおかげだ。」と笑顔に成られると、より一層の研鑽を積み重ねばと新たな思いを胸一杯に致します。初めての体験で不安が一杯・高齢で種々情報がとれない・どこへでも活発に動けない・声高には語れない多くの市民が利用者です。 どうか常設福祉機器・用具展示場設置とボランティアの相談窓口をお願い申し上げます。</p>	<p>限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整しながら設計業務の中で検討を予定しております。</p>

件数	分類	意見	検討結果
12	希望施設	新福祉会館建物内に現在の福祉器具展示のため「ふれ愛センター」の設置を要望致します	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整しながら設計業務の中で検討を予定しております。
13	希望施設	相談員の常駐している福祉機器展示場『ふれ愛センター』の存続は、益々、高齢化する小金井市にとって必須のものであると考えます。平成元年ふれ愛センターは福祉機器の展示、相談、福祉サービスの一つの窓口として設立され、都社協よりも高い評価を得て居ります。現在小金井市には、福祉用具販売専門店が一軒も有りません。ふれ愛センターは福祉用具を必要とされる方に公正に実際に見て、触って、試していただきます。相談員（ボランティアですが、多くの者が福祉用具専門相談員の資格を持って居ります）が相談にいらした方に合った用具を選定するお手伝いをします。福祉用具は、その方に合わないもの、使用方法を間違えると、却って危険な場合が有ります。ふれ愛センター福祉機器展示場を失なう事は、小金井市民を福祉機器の選定、入手が困難な、福祉機器難民にしてしまいます。福祉機器展示場、ふれ愛センターの存続を切に希求します。	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整しながら設計業務の中で検討を予定しております。
14	希望施設	東京都の中でも、福祉機器・用具の展示場が少なくなっている中、小金井市の福祉機器の展示場は、貴重な存在です。福祉機器・用具を選ぶ時、カタログ的情報で選ぶのではなく、実際に手に取り、試してみることで出来る展示場「ふれ愛センター」の存在は、地域住民にとって多大な価値があります。実際的で役立つ常設展示室の確保と福祉用具専門相談員（ボランティア）の常駐が必要だと思えます。	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整しながら設計業務の中で検討を予定しております。
15	希望施設	ふれ愛センター福祉機器の常設の展示相談も出来る場として、必要最小限の広さでもよいので存続することを願っております。身体的に不自由さが多くある高齢者の方々のために身近な場所で見学が出来・相談もできる、そして日常生活を少しでも快適に過ごして頂ける一助にふるのではと思っております。	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整しながら設計業務の中で検討を予定しております。
16	希望施設	行政に依存しない住民の自立した社会福祉センター建設の運動の成果として平成元年ふれ愛センターが出来ました。福祉機器・用具を展示、ボランティアが相談にのっているのが特徴で、市内では、ここふれ愛センターだけです。地域福祉活動、ボランティア活動の全国モデルとして、先陣をきってまいりました。この大切な、福祉展示場は、市民の為、必要です。常設展示場として又ボランティア活動の場として、考えて頂きたく、お願いします。	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整しながら設計業務の中で検討を予定しております。
17	希望施設	この地域で誰れもが安心して暮すには気軽に相談出来る場所として福祉機器の展示場のスペースは必須です。高齢者が自立支援のためにはこの場所で目にふれ、手にとり、さわってみて自分が必要か否かを試す事が大切です。福祉機器の展示場の充実、常設設置をすすめて下さい。	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整しながら設計業務の中で検討を予定しております。
18	質問・要望等	①26市における福祉センター設置状況のプリント実際に現地見学や資料集めたりしたのでしょうか。	現地見学は行っておりませんが、一部の施設の資料は集め、参考としています。

件数	分類	意見	検討結果
19	その他	②移転は賛成だが、となりのマンションも福祉会館と同じ耐震に問題があります。安全とは思えません。マンションの諸事情等解決やらの見通しがついてからでもよろしいのではないのでしょうか。	福祉会館の現状から、早急に対応を進めております。
20	その他	③昨年12月、建てる場所決め今月から業者選びとは、議会で陳情書が審議中にもかかわらず、市民の意見等検討されるかギモンです。何のためのパブリックコメントかわかりかねます。	利用者へのアンケートや要望等をお聞きした中で、福祉会館建設計画（案）を作成し、さらにパブリックコメントにおいて意見を募集したところです。今後、それらの意見を参考にしながら計画決定をしていきたいと考えています。
21	希望施設	④相談窓口という発言が多かったように思いますが、これからの超高齢化にそなえ認知症の方が増加すると思います。その認知症の方のご家族をケアする居場所というかスペース集会出来る場所作ってほしいです。皆、年とります。必ず高齢者になります。認知症になっても（本人、家族）が休める部屋作って下さい。	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整しながら設計業務の中で検討を予定しております。
22	質問・要望等	⑤調整しますという発言も多かったと思います。いつ調整し、いつ市民にどこで公開してくれますか。	計画については、3月に確定させ、公開する予定です。
23	その他	ただ市が保有する土地に会館を建設すると言うのは、無策に過ぎると思います。隣接するシャトー小金井の所有地と一体化して協同して再開発事業を行うメリットを創意をもって十分に検討すべきです。 <メリット> ①市は多大な建築資金が不要となる ②広い土地に設計できるので、平面的で使いやすい福祉会館が整備される。 ③高層マンション誕生により150～200戸の市外からの移住者が期待でき、恒久的な税収の増加がはかれる ④耐震問題の不安にさいなまれるマンション居住市民の生活安寧をはかることができる	福祉会館の現状から、現計画（案）に沿って進めます。
24	その他	福祉会館の移転は希望するところですが、最近何でも急ぎすぎている感じがします。 （経過も周知しない内に決定されている） （第二庁舎駐車場に行政決定とか） 新聞にある様に、福祉会館とマンションの再開発を行う継続審査とありました。 耐震問題も毎日の様に報じられている事を考えると、国や都の補助を受けられる再開発（耐震問題を含）提議して下さい。 （市単独の建設費の巨大費用を考えると） （マンションも話し合い、費用分担等） 高層建築より、㊸の敷地を使い、広く使い易い会館が完成する事を願っています。	耐震問題に関しては、建築物の耐震改修の促進に関する法律に即し、また、東京都及び小金井市においても耐震改修促進計画を制定するなど、耐震化の促進を図るための施策を講じております。今後も法及び計画に即して耐震化を推進してまいります。

件数	分類	意見	検討結果
25	その他	<p>平成26年12月、福祉会館建設地が決定した中で、隣接のマンションと共同事業としようとの市民の提案に、平成26年12月総務企画委員会では重大な提案として、受けとめられ建設は保留となった。</p> <p>にも関わらず、平成27年1月に設計業者選定に入るスケジュールが組まれる事は、計画地の隣のマンションの耐震不足で危険性が多大である事業を認識しているにも関わらず、実行されるのは、福祉会館が危険極まりない事実を知っての建設となる。確かにマンションの耐震工事に東京都から支援金が出るが、全額ではない。其の為、耐震工事の可能性低い。福祉会館や、他の建物でも、建物が一つ孤立して建てれば良いものではなく、周辺地域の建物の安全性、と環境、関連性、を考慮して、地域開発の一貫として建設されるべきものである。地域性、安全性、利用者の意向等が十分に考慮された施設でなければ、市民の為の施設ではない。</p> <p>市民検討委員会を早急に設立し、同検討委員会で市民の意見、陳情書を重視した周辺地域の地域開発建設物として見直し、福祉会館は合同事業として、建設されるべきである。</p>	<p>都耐震化推進条例により「特定緊急輸送道路」に指定された道路の特定沿道建築物については、地震発生時、倒壊し道路閉塞を起こした場合、避難や救急・消火活動等に支障を来し、甚大な被害につながるおそれがあります。そのため、特に耐震化が促進されることが定められており、また、それに併せて、国、都及び市等による耐震に係る助成制度が特に設定され、また拡充もされています。当該建築物の所有者の方には、耐震化の促進について、一層の御理解と御協力をお願いしていきます。</p>
26	その他	<p>昨年、福祉会館建設地が本町駐車場に決定した。</p> <p>建設費は約15～16億位はかかるであろうか？予算を開示して頂きたい。</p> <p>今、小金井市の財政は、近隣市で最も厳しい状況であることは市民も周知している。</p> <p>この財政難の中で、福祉会館の建設は更に財政悪化となるが、市民に生活に必要なものであれば、仕方がないものとする。今此処で、隣接のマンション側から、地域開発合同事業として、福祉会館と同時に建て直しの提案が出ている。その提案の中に、福祉会館の建設費を隣接のマンション側で出費するという提案がある。新福祉会館の建設費用が一際かからないという提案である。</p>	<p>建設費は設計業務で示していきたいと考えています。</p>
27	その他	<p>福祉会館の利用者は、ほぼ、一人で会館に行ける市民が多い。しかし、福祉会館に出かけることさえ困難な一人暮らしの高齢者が市内には沢山住んでいることをご存知でしょうか？福祉にも色々あるが、財政困難の市で、十数年以上も特養老人ホームが一つも建設されてない。現在、桜町病院関係の老人ホーム入所待ち人数は、550人以上である。</p> <p>市内の老人ホームも合わせれば、1500人以上がホーム入所を何年も待っているのである。（この事実は桜町のセンター長のM氏が6年程前に前原暫定集会場で講演している）。</p> <p>平成26年12月29日、老人ホーム入所待ちの一人暮らしの高齢男性が風呂場で亡くなった。前には、一人暮らし高齢女性が台所の前で亡くなっていた。入所には数年～10年かかるのが今の現実である。この現実を小金井市の福祉課職員、他の職員も重く受け止めて頂きたい。</p>	<p>福祉保健部の職員は、現状を理解し、受けてとめております。</p>

件数	分類	意見	検討結果
28	その他	<p>福祉会館建設にあたり、利便な駅前地域開発の一貫として、隣接のマンションと福祉会館を合同事業建設として行うべきではないかと考える。合同事業で浮いた、福祉会館建設費分を上記の様な相次ぐ孤独死を無くす為の施設費用、保育園不足の建設費、同時に障害者に向けて使用する事が、福祉として市の財政を無駄無く有意義に使用するものとする。</p> <p>市に寄付された市民からの3億円は「福祉会館の建物の為の基金では無く、高齢者の福祉の為に役立てて欲しい」との意向であると、聴いている。</p>	福祉会館の現状から、現計画（案）に沿って進めます。
29	その他	<p>巨大地震が心配され、老朽化激しい福祉会館の建設地が決定、同様に、隣接するマンションも耐震診断で東西に倒壊の危険があることが26年度以前にもわかり、住民による共同再建計画の提案を出している最中である。</p> <p>街づくりは、一過性ではなく、未来への継続と責任が必要で、街に住む人の安全と成長管理が不可欠です。子供の成長に伴った教育が必要なように、街にも時代の流れ、情勢の変化（小金井市の危機的財政）に伴った開発手段、手法が必要です。</p> <p>合同事業で浮く予算は、社会保障では支えきれない少子高齢化、障害者や、ひきこもり、ニートの方々の働く場、雇用の創出を視野に入れた施設のために有効に使われるべきです。民間の力を借り、行政の理解と協力を得て、計画を再考し、福祉会館のみの再建を性急に進めるべきではありません。</p>	福祉会館の現状から、現計画（案）に沿って進めます。
30	その他	<p>子育て中に福祉的な団体や子供の団体等によく利用しました。現在74才ですが、経済的、健康面も加味して現役で働いておりますので、なかなか利用できません。退職しましたら、利用できると思いますから建替えはとても結構なことだと思います。ところが私は建替の隣地ちょうど4Fに住んでおります。やっと自由時間ができ1日家でと思いきや陽のない室で過ごすこととなります。これはとても耐えるところはできません。しかしながらシャトー管理組合でとても良い案がでております。福祉会館とシャトーマンションの同時建替えということです。福祉会館は横長の床になり、車椅子の方にも利用しやすいでしょうし、浴室等もとれるでしょう。陽はたっぷりの利用室になります。私共のシャトーも建替え、一番の利点は市の税金がかからないということです。市の財政が緊迫しているなか利用できるものは利用した方がよいでしょうし、利用しやすい建物になるようお願いいたします。</p>	福祉会館の現状から、現計画（案）に沿って進めます。

件数	分類	意見	検討結果
31	その他	<p>東日本大震災以来、大地震の可能性や対策についての報道が盛んになり、住民としても災害への備えに対する意識がぐっと高くなりました。現在、居住しているマンションは、ちょうど福祉会館の建設予定地に隣接しています。当マンション理事会からの陳情書を審議していただいていると伺っております。</p> <p>マンションが、年数を経るにつれて、住人の高齢化も進み、独居老人も増え、今後、福祉会館にお世話になることも多くなると思います。マンション内でも、「プラチナ会」という会ができ、もともと都市型の隣りは何をやる人ぞ？という在り方から災害時の連携、協力もスムーズに運ぶよう、日頃からコミュニケーションを蜜にしようという方向に変化しています。</p> <p>隣人として、コミュニティの一員として、引き続き、市のお知恵とサポートを頂きながら、模索していきたいと考えています。</p> <p>ぜひ、ご検討のほどお願いしたく存じます。</p>	福祉会館の現状から、現計画（案）に沿って進めます。
32	その他	<p>現在進められている福祉会館建設計画の案には不賛成である。それはこの案が単に福祉保健部だけの案であって、部局間の調整、ましてや小金井市の将来についてのビジョンが出来ていないという事が質問を交わしている内に判明したからである。</p>	福祉会館の現状から、現計画（案）に沿って進めます。
33	希望施設	<p>福祉会館の移設が第二庁舎北駐車場に行政決定せざるを得なかった経緯は理解できたが、この場所は貴重な市有地である。公民館をどうするのか、図書館を古いまま置いておくのか、将来的には子育て支援の保育所は要らないのか、老人介護施設は必要ではないかなど議論が纏まらない現在、この貴重な土地を容積率に余裕を持たせた計画を進めるのは反対である。</p>	<p>公民館については現在検討中です。</p> <p>図書館及び他の施設については、現状地での面積では対応が難しいと判断しています。</p>
34	その他	<p>まして、今後のスケジュールを提示されたが基本設計に進むのは反対である。本日当該駐車場横のビルが防災上危険を予想されている事が意見として出ていたが、そのビルも東京都緊急輸送道路沿道にあり、一刻も早く耐震化工事を進めさせねばならない。これは行政の務めでもあり、ビル側にも責務がある。阪神淡路大震災から20年この記念すべき日に当時を思い出し、行政と市民が一体となって防災対策に勤めなければならないと思う。</p>	<p>都耐震化推進条例により「特定緊急輸送道路」に指定された道路の特定沿道建築物については、地震発生時、倒壊し道路閉塞を起こした場合、避難や救急・消火活動等に支障を来し、甚大な被害につながるおそれがあります。そのため、特に耐震化が促進されることが定められており、また、それに併せて、国、都及び市等による耐震に係る助成制度が特に設定され、また拡充もされています。当該建築物の所有者の方には、耐震化の促進について、一層の御理解と御協力をお願いしていきます。</p>
35	その他	<p>説明会后、ビル側の住民から、都市計画を変更し市街地再開発計画を策定し、権利変換により福祉会館の建設を取り込む事を提案されていると聞く。これも一案であろうが少なくとも行政と住民がよく話し合い、将来の小金井市の防災対策を確立してもらいたい。</p>	福祉会館の現状から、現計画（案）に沿って進めます。

件数	分類	意見	検討結果
36	その他	<p>当法人では指定障害福祉サービス事業を実施しています。障害のある方がやり甲斐を持ちながら働くことができ、その潜在能力が存分に発揮できる環境整備のために日々活動を重ねている地域の福祉団体です。福祉会館建設予定地の周辺も含めた安全性の検証と、障害のある方が安心して利用することのできる新たな福祉会館の整備を求めています。</p> <p>平成27年1月17日（土）に第二庁舎8階で開催された本件に関する市民説明会では、建設予定地の近隣マンションの耐震基準に問題があり地震による会館側への倒壊などで、利用者の生命に危険が及ぶ可能性があることを、市役所の方も一定の認識として持たれていました。</p> <p>現時点で上記の認識を持ちながら、新たな福祉会館をその場所に建設し、本当に利用者の命を奪う結果を招いてしまったとき、市が負う責任は大きいものと思われます。そしてこの責任は、市だけのものに留まらず、障害のある方に福祉会館を利用させる私ども福祉団体側の人間も免れることはできません。</p> <p>私どものような小規模な福祉団体は、ご家族から大切な一人ひとりの命をお預かりし、地域の方と関わりながら、障害のある方の活躍の場が少しでも広がるよう日々活動を重ねています。しかしながら誰かの身に危険が及ぶ可能性のある場所では、上記のような活動を継続することはできません。</p> <p>計画されている新たな福祉会館は、地域の福祉活動の中心的拠点として機能充実を図りながら、単独での耐震性は確保される事と存じます。ですが計画の立案に際し、周辺環境の安全性の確保をなくしては、利用者のための福祉実現という本来的な目的の達成は困難なものと考えられます。</p> <p>老朽化している既存の福祉会館の建替えを目的とし、事業着手を急がれていることと存じますが、私どものような地域の福祉団体も安心して活用することができ、何よりその場所を利用する障害のある方が安全に時間を過ごす事のできる福祉会館を求めて、今一度、安全性の再検証をお願いするに至りました。（以上）</p>	<p>住宅等の民間建築物の耐震化は、その建物所有者の方によって行われることが基本になります。耐震化が自らの問題であると同時に、地域の問題であり、自らの生命と財産を守っていただくことに留まらず、道路閉塞や出火など、地域の安全に重大な影響を与えかねないことを十分に認識し、耐震化に取り組んでいただく必要があります。</p> <p>市は、建物所有者の方が主体的に耐震化に取り組むことができるよう、今後も情報提供及び耐震相談の支援を行っていきます。</p>
37	希望施設	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 市民協働センターを入れて下さい</li> <li>2 市民のフリースペースを増やして下さい</li> </ol>	<p>限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整をしながら設計業務の中で検討を予定しております。</p>
38	その他	<ol style="list-style-type: none"> <li>3 移転先の隣のマンションが、耐震構造で建替問題があり、建築計画を市議会に提出しています。</li> </ol> <p>市と民間が協同で老朽化したマンションの立替を検討することは今後のまちづくりは先駆的な取組みとして注目しています 是非検討して下さい</p>	<p>福祉会館の現状から、現計画（案）に沿って進めます。</p>



件数	分類	意見	検討結果
39	希望施設	<p>常設福祉機器（用具）展示場としてのふれ愛センターの設置を希望致します。現在、ふれ愛センターには、400点近い福祉用具（杖、靴、シルバーカー、集音器、箸、スプーンetc.）を展示しています。これら身近に手にとって見られる展示物は、市民にとって得がたい場所です。ふれ愛センターは、職員と私たち社協の研修（ふれ愛、大学、傾聴）を受けたボランティアとでご相談を受けています。年1回ビックサイトで開催される国際福祉の機器展に出かけ、展示物に置く福祉用具を選んでいきます。ボランティア主催で年1回ふれ愛ギャラリーで福祉用具展を昨年で23回開催し、市民の方への啓蒙をつとめてまいりました。福祉用具は、加齢と共に変化していく体を元の生活が維持できるよう助ける心強いパートナーなのです。カタログ等ではなく、実物を手に取って、使い心地等試して頂ける、また、専門的アドバイスを聞ける貴重な大切な場所だと思っています。介護保険も要望に力をおくと聞いています。ますますふれ愛センターの重要性を感じます。</p>	<p>限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整をしながら設計業務の中で検討を予定しております。</p>
40	その他	<p>昨秋、在住14年目で初めて集会で公民館に行きました。福祉会館でもありとりました。その後、建設計画が進んでいて、パブコメ受付中ということを知りました。年末年始で他事に忙殺され、うっかりしておりましたが、「計画」案を拝見して思ったことを以下に記します。</p> <p>1. 「庁内において検討委員会を設置」とした点に問題を感じます。高齢化が進む中で、市民にとってより身近になると思われる福祉会館の建設にあたって、アンケートだけで市民の声を聞いたことにするのはどうかと思います。節足に決めるのではなく、「市民による検討委員会」を設け、もっとオープンにして市民の声を聞いて進めていただきたいと切に願います。</p>	<p>市民の意見を取り入れながら設計業務を行います。</p>
41	その他	<p>2. 昨年9月には、新庁舎建設については、危機的な財源不足を理由に先延ばしとしながら、福祉会館は、いそぎことを進めようとしている点に疑問を感じます。財源は一体どうなっているのでしょうか？あの建物の耐震性を考えれば、確かに早く進めることは必要ですが、その点でいえば、本庁舎こそもっと急ぎ対応する必要があるのではないのでしょうか。一旦災害が起きたら、小金井市の対策本部はどうなるのだろうか？といつも疑問に思っています。</p>	<p>御意見につきましては、担当部局へ報告します。</p>
42	質問・要望等	<p>3. 場所の選定について、どのように検証がされたのでしょうか？本庁舎が老朽化し、賃貸庁舎の不経済ぶりが明確になっている状況下、場当たりに決めるのではなく、将来を見据えた観点で、市全体の諸施設の構成を考えていくべきかと思えます。</p>	<p>新たな土地の購入は難しく、既存の市の所有する土地について検討を重ね、決定しました。</p>

件数	分類	意見	検討結果
43	その他	<p>お世話になっております。 先般説明会が行われました、福祉会館建設計画についてのパブリックコメントを添付にてお送りします。ご査収の程、よろしくお願いいたします。なお、説明会で、福祉保健部長の方、地域福祉課長の方が参加しておりましたが、説明会終盤で、市民から真摯な質問が投げかけられているにもかかわらず、時間を気にして時計ばかり見ている姿が見られました。資料の内容にしてもアンケートを集計せずに出していたり、質疑に臨む態度にしても、きちんと質問に対する回答になっていなかったり、「とりあえず形だけやっておけばよい」というようなおざなり感を感じました。市民から集めた税金からお給料をもらって仕事をされている方の態度としてはかなり残念なものだと思われませんが、いかがでしょうか。態度はどうあれ、仕事の内容が本当に市民のためになっていけばいいことではないのですが。。。 今後、真摯な姿勢で市民と向き合いながらお仕事をさせていただくことを願います。 よろしくお願いいたします。</p>	御意見として受け止めさせていただきます。
44	その他	<p>説明会にも参加しましたが、とにかく「現福祉会館を早く移転すること」だけに計画の重点が置かれていて、どのような人たちがどのように利用し、生活を豊かにしていくかについて、しっかりと考えられていないと感じました。また、隣接する施設の安全性に疑問があり、共同事業としての建て替えが申し入れられていますが、それが実現すれば、より広くより安全な福祉会館をより軽い負担で建てられる見込みがあります。これは、自分自身が当該施設に住む立場であることだけでなく、一市民の立場からしても合理的かつ理想的な官民一体となったすばらしい計画だと思われま。一市民としては、大急ぎで中途半端な箱モノを作って、場当たりの予算の使い方をしようとしている担当部署や市の姿勢について疑問を禁じません。</p>	福祉会館の現状から、現計画（案）に沿って進めます。
45	その他	<p>私たちシャトー小金井マンションは、市からの指定（災害時の緊急避難道路沿いの建物の倒壊による交通不可の防止について）にされ、マンション内で現在建替えの議論を行っています。 要点 ・上記を踏まえ、その危険性がある建物の隣に福祉会館をつくるのはどうか。</p>	都耐震化推進条例により「特定緊急輸送道路」に指定された道路の特定沿道建築物については、地震発生時、倒壊し道路閉塞を起こした場合、避難や救急・消火活動等に支障を来し、甚大な被害につながるおそれがあります。そのため、特に耐震化が促進されることが定められており、また、それに併せて、国、都及び市等による耐震に係る助成制度が特に設定され、また拡充もされています。当該建築物の所有者の方には、耐震化の促進について、一層の御理解と御協力をお願いしてまいります。
46	その他	<p>・新福祉会館の理念である「市民の誰もが健康で安心～」の安心は本当にそうなのか。</p>	市として市の最上位目標の実現を目指しております。

件数	分類	意見	検討結果
47	その他	・「災害発生時の災害ボランティアの拠点～」の拠点の根拠は、本当に市は、周辺建物について調べているのか？	小金井市地域防災計画において、市と小金井市社会福祉協議会（小金井ボランティア・市民活動センター）とで災害時におけるボランティア活動支援に関する協定書を締結しており、災害発生時には、小金井市社会福祉協議会において災害ボランティアの活動拠点となる「災害ボランティアセンター」を設置いただくこととしています。
48	その他	(1) 市が示している建設計画（案）には、現時点で反対です。	御意見として伺いました。
49	その他	(2) 立地の問題について、市民参加による検討委員会を設けて、検討すべきです。具体的には、①蛇の目ミシン工場跡地、②本庁舎用地、③第二庁舎北駐車場用地及び本町暫定庁舎用地、④第二庁舎北駐車場用地及び本町暫定庁舎用地及び隣接マンション敷地、の4候補地について、メリットとデメリットなどを市民参加で検証すべきです。	建設場所については、行政決定をさせていただきました。
50	その他	(3) 建設費について。(2) で挙げた4候補地について試算し、その内容を公開すべきです。市が示している建設計画（案）は、一番コストパフォーマンスが悪い案であると思われます。そうではないというなら、このパブリックコメントの回答において、きちんと試算結果を示してください。	現段階まで検討した結果、選択肢としては、第二庁舎北駐車場及び本町暫定庁舎用地となっているため、他の試算は予定しておりません。
51	その他	(4) 当面の震災対策について。いずれの手法においても、新福祉会館の供用開始まで一定年数がかかります。早急にJR中央線高架下にプレハブを建て、一時移転させるべきです。なお、蛇の目ミシン工場跡地の北側隣接高架下にプレハブを建てれば、そのまま庁舎の一部として転用可能ですから、無駄なく使えます。	市の施策マネジメントにあるとおり、市の所有する土地（賃貸）も含めて増やすことは、今後の市の財政への負担となるため現在その予定はありません。
52	希望施設	(5) 市が示している建設計画（案）には、現在の福祉会館に入居している公民館本館機能が含まれていません。どこに移転させるのでしょうか？。一説には、武蔵小金井駅南口第2地区再開発ビルの保留床を買い取って、あるいは借りて、公民館本館にするとか、第二庁舎を買い取って、あるいは借り続けて公民館本館にするとか、諸説があるようです。となれば、新たに大きなムダを生みます。パブリックコメントを実施するにあたり、そういうことも明らかにしないのは、不当極まりありません。それらを明らかにした上で、再度パブリックコメントを実施することを求めます。	公民館については現在検討中です。
53	その他	①福祉会館の建て替え問題は、平成22年度の耐震診断以前からスタートしていた。現福祉会館の借地権が残存期間が一定あるという事態の中で、どのように対応していくのか、という議論がされており、老朽化が激しく、早急な対応が必要といいながら、長引いてきたのは、第一の総合的な公共施設の再配置計画がなく、福祉会館の機能の枠で、調整していること。第2には直接的には武蔵小金井駅南口再開発計画の中で旧警察署跡地は公設駐車場設置の方針があり、福祉会館の施設更新の対象地とならなかった。ということにある。今、旧警察署跡地しかないということで、行政決定をしているようだが、市が予定通り公設駐車場を建設していたら、福祉会館はどこに作ったのか。	本計画（案）で進めさせていただきます。

件数	分類	意見	検討結果
54	その他	<p>駐車場建設のための調査報告書作成に莫大な税金をかけ、確保すべき必要があるとってきた駐車台数はその後どうするのかの方針も示さず、旧警察署跡地が空いたから、ハイここに福祉会館をとっているのでは、あまりに無責任なやり方である。</p> <p>そうした時間と税金のムダを費やしたことを具体的に明らかにし、謝罪すべきではないのか？</p> <p>それもなく、建て替えを急ぎたいから市民検討委員会の設置はしないことにしたというのは、自分たちの不手際を市民参加を削るという本末転倒の責任転嫁である。しかも、市民説明会も当初の部局の案では開催予定がなく、市議会の要求で行うようになったと聞かされたら、悲しむべきことである。</p>	時間が掛かってしまったことについては申し訳ないと考えています。
55	希望施設	<p>②本来これからの公共施設は複合施設として、福祉だけではなく生涯学習や市民協同あるいは消費生活など様々な分野との交流が生まれることで、それぞれの発展に利点が生まれる。</p> <p>なぜ、現状の計画案に公民館や市民協働センターは入らないのか？本来現在の福祉会館計画が出る時点で公民館や市民協働センターの方針を明らかにする責任があるのではないのか。</p> <p>調整中というがこんな基本的なコンセプトに関わることは基本設計で解決しなければならないが、示されたスケジュールで調整できるはずがない。調整の中身も市は答えない。まさか武蔵小金井駅南口第2地区を保留床購入で支援するために、公民館などをそこにいれるというような言い辛いことでもあるのか？</p>	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整をしながら設計業務の中で検討を予定しています。
56	その他	<p>③福祉会館のスケジュールと同時期に行われるのが新庁舎建設という大きな課題である。やや時期をずらすにしても、蛇の目跡地の併設こそ検討すべきではないのか。庁舎の駐車場でいっぱいにあるというのが、駐車場は共有できる。新庁舎は13000平米であり、7000平米も容積率があまっている。工夫次第で可能はずである。できない理由はあげるの簡単だが、どのようにすればできるのかよく考えてほしい。</p> <p>福祉会館と同じく長年の課題である庁舎建設問題も同時に解決するには、ジャンメ土地に庁舎と福祉会館を併設すべきである。旧警察署跡地は売却して、小金井市の公共施設建設基金にすべきである。</p>	小金井市新庁舎建設基本計画で検討の上含まれないこととなっています
57	その他	<p>以上、経過を見てくると、長く経過をかけた割には、施設の老朽化が放置できないところに来て尻に火がつき、結果的にはその場しのぎの対応になっている。公共施設総体をどうして行くのかという観点、市民参加をどう諮っていくかという観点もないまま、福祉会館を旧警察署跡地に建設するという計画には反対である。</p> <p>④本来公共施設の中でこれからの福祉会館をどうするのかや各部調整は企画財政部がやるべきこと、大枠が決まってから福祉保健部が主導すべきことなのに、最初から福祉保健部にやらせるのはマネージメントが間違っている。</p> <p>*しつもんは？ですのでそこには答えてください。</p>	御意見としてお伺いします。
58	その他	この建設設計案は内容が不十分である。	パブリックコメントによる皆様の御意見を踏まえ、計画の作成を行います。

件数	分類	意見	検討結果
59	その他	昨年12月に場所を「行政決定」し、本年1月から設計業者の選定に入るとは、市民不在の計画である。パブリックコメントをただ「意見をいただきました」ではなく、真摯に受け止め、検討する時間が確保されていないのはなぜか、検討するのであれば、どこで誰が検討し、反映させるのかお答えいただきたい。	市として検討し、反映できる部分については反映します。
60	その他	個人が一生の買い物として家を建設する場合でも「予算」があつての計画だ。この案には「予算案」が入っていない。予算をお聞かせ願いたい。	建築費は設計業務で示していきたいと考えています。
61	質問・要望等	また、一部市民へのアンケートを実施した、と言うだけで、しかもそれらをどう生かしたか説明していない。是非説明願いたい。	利用者のニーズを把握するために実施したものです。結果については、本計画（案）に可能な限り反映できるよう検討いたしました。
62	その他	現在、福祉会館を利用している市民を対象にアンケートをとったとのことだが、これから利用する可能性を持った多数の市民の声を聞くべきではないか？再度アンケートを実施していただきたい。	設計業務の中で検討を予定しています。
63	希望施設	また、市民も交えた検討委員会を設置しないのは市民不在である。福祉会館は「市民」のためのものであって「行政」のためのものではない。市民検討委員会を早急に設けていただきたい。	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整をしながら設計業務の中で検討を予定しています。
64	その他	資料には「多摩26市の老人福祉センター」があるが、実際に見に行った「福祉会館」はあるのか？具体的に行った場所を明記していただきたい。また、最も参考にしたいと思った福祉会館はどこか明記していただきたい。	現地見学は行っておりませんが、一部の施設の資料は集め、参考としています。
65	その他	ずいぶん急いで計画を進めたいようだが、その理由として「市民からの要望だ」と聞いているが、少なくとも説明会にはひとりもそう言う意見は述べられた方は居ない。また、「現福祉会館の老朽化、耐震問題」とのことも急ぐ理由とのことだが、隣接するマンションが現福祉会館と同じ状況、加えて新たに建てようとしている「福祉会館側に倒壊の恐れがある」と認識しているにもかかわらず、「場所を行政決定した」とは市民の安全を考えてないと思われるがいかがか。	住宅等の民間建築物の耐震化は、その建物所有者の方によって行われることが基本になります。耐震化が自らの問題であると同時に、地域の問題であり、自らの生命と財産を守っていただくことに留まらず、道路閉塞や出火など、地域の安全に重大な影響を与えかねないことを十分に認識し、耐震化に取り組んでいただく必要があります。市は、建物所有者の方が主体的に耐震化に取り組むことができるよう、今後も情報提供及び耐震相談の支援を行っていきます。
66	質問・要望等	災害ボランティアセンターも、説明会で出たご意見の「避難所」を作っても、まったく機能しない可能性が高い場所と知りつつ計画を進める意図は何か？お聞かせ願いたい。	機能することを前提に考えています。
67	その他	「民間マンションの問題だから、そちらの問題」と切り離して考えることで、大地震の際、新福祉会館は「安全」と言い切れるのか？お答えいただきたい。	建物所有者の方が主体的に耐震化に取り組むことができるよう、今後も情報提供及び耐震相談の支援を行っていきます。そのことにより新福祉会館は安全な施設となるものと考えています。
68	その他	その民間マンションが「耐震問題を解決できる見通し」が付くまで計画を進めるべきではないし、別の場所や別の方法を模索すべきではないか？	福祉会館の現状から、現計画（案）に沿って進めます。

件数	分類	意見	検討結果
69	その他	現に安全で多額の市税を投じないで済む方法が提案されているにもかかわらず、耳を貸さず、計画を押し進めるのは市民の利益を大きく損ねるものである。また、「耐震補強工事中の各施設機能の一時移転先が無い」とのことだが、「どの施設機能の移転先が無い」と結論づけたのか、具体的に明記願いたい。	福祉会館にある全ての機能を移転させるための場所及び費用について検討した上で判断しています。
70	質問・要望等	また、第二庁舎西側のNTTビルは移転先として検討したか？小中学校には車椅子で階段も移動できる学校もあるが、空き教室の利用は検討したのか？検討していないのであれば「移転先がないことにした」と判断せざるを得ない。多少市民が不自由する時期があっても、新福祉会館はより安全でなければならないと言う、根本的なことを置き去りにしてはならない。	NTTビルは現在NTTが使用しています。学校の空き教室については検討しておりません。
71	その他	シャトー隣の駐車場に、福祉会館を単独で建てることを行政決定するに、パブリックコメント等を行い、市民の声を行政決定に取り入れる努力をすべきだったと思います。市民の声が反映されていない行政決定は一度白紙に戻していただきたいです。シャトー小金井と共同で福祉会館を建替えると、小金井市の支出はほとんどなしで建てられると聞いています。これを機に、保育園（待機児童数が全国最悪レベル）も同居させて、小金井市が抱える問題を一石二鳥で解決すべきではないでしょうか？	福祉会館の現状から、現計画（案）に沿って進めます。
72	その他	財政難の小金井市が、なぜあえてお金がかかる単独の建替えを選ぼうとしているのか。その明確な理由を教えてください。	市として一番の最善策と考えています。
73	その他	1 建設予定地について 福祉会館建設予定地についての意見募集がありませんが、耐震補強が必要となっている危険建物に隣接する立地条件に疑問があります。 福祉会館に限らず公共施設は、特に災害に強い施設が望まれます。そのことは、当該施設だけでなく、周辺環境も含んだものであります。 福祉会館を災害時の災害ボランティアセンターや福祉避難所等に利用するに当たってはなおさらのことであり、何らかの改善が必要と考えます。	都耐震化推進条例により「特定緊急輸送道路」に指定された道路の特定沿道建築物については、地震発生時、倒壊し道路閉塞を起こした場合、避難や救急・消火活動等に支障を来し、甚大な被害につながるおそれがあります。そのため、特に耐震化が促進されることが定められており、また、それに併せて、国、都及び市等による耐震に係る助成制度が特に設定され、また拡充もされています。当該建築物の所有者の方には、耐震化の促進について、一層の御理解と御協力をお願いしていきます。
74	その他	2 財源の確保が書かれていないことが不安です。 一定の財源の範囲で何が出来るかを考える必要があります。 財源計画がないなかで、イメージだけを積み上げていっても徒労に終わる心配があります。 結果として、財源の関係で募集した意見を実現できなかったということになると、パブリックコメントが意味をなさなくなります。	建設費は設計業務で示していきたいと考えています。

件数	分類	意見	検討結果
75	希望施設	3 高齢者、障がい者等の居場所づくり 現在の福祉会館には、娯楽室、健康治療機器室、浴場、喫茶等の居場所が設けられています。計画には喫茶室がイメージされていますが、それだけでは不十分に思われます。気楽に来館され、会話や将棋、囲碁等のゲームが自由に楽しめる常設の場所が必要です。	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整をしながら設計業務の中で検討を予定しています。
76	希望施設	4 ふれ愛センターのような福祉機器等の常設展示・相談所の設置 マルチスペースがイメージされています。常設の展示場や相談コーナー等の情報発信スペースが想定されているのでしょうか。 常設のスペースとイベント等を行うスペースとをきちんと意識したイメージが必要と思います。	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整をしながら設計業務の中で検討を予定しています。
77	希望施設	5 老人福祉センターとしてのイメージの強化 事務所的機能を集中的に館内に集めているように思われます。高齢者を中心とした自由な活動スペースが不足していると思われます。高齢者、障がい者等の居場所づくりと共通しますが、福祉会館の事務所化、貸館事業化が危惧されます。	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整をしながら設計業務の中で検討を予定しています。
78	その他	①本庁舎が違法建物であるにも関わらず、いまだ何の沙汰もなく、そのままになっているのにはあきれられるばかりである。築50年の庁舎が違法建築のままであるのは国内でも珍しいのではないだろうか。そこで毎日生活している人たちがいる現実をどう考えますか？	本計画（案）に直接関係がないためお答えしかねます。
79	希望施設	②福祉会館がそっくり引っ越してきたという感じが否めない。風呂が熱源の確保が出来ないから無理というか、ソーラーの設置は考えられないのか。アパートの住民にもっと周知すると利用が増えると思われる。	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整をしながら設計業務の中で検討を予定しています。
80	希望施設	③「福祉ショップ及び販売店」は障がい者団体が交代で「リンクの店」の店番をしている様だが、これは引き継がれるのか。障がい者団体母子福祉会とは話し合いはなされているのか。	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整をしながら設計業務の中で検討を予定しています。
81	希望施設	④悠々クラブ社協の倉庫は確保されているのか。3階と5階の倉庫は当事者間で話し合いはなされているのか。	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整をしながら設計業務の中で検討を予定しています。
82	希望施設	⑤公民館がどこへ行ったのか。誰に聞けばわかるのか。「今、課長がいないからわかりません」にはがっかりさせられた。	現在検討中です。
83	質問・要望等	⑥中町で活動している老人クラブ若草会は、今後本町6丁目で活動するのか。老人クラブは部屋が確保されてはじめて活動保証されます。抽選は困ります。部屋は多くの方は膝が悪く、直に座れません。また、畳がないと困る人たちも居ようです。	アンケート調査結果等に基づき、和室を設けることを検討しております。
84	希望施設	⑦社協の相談業務は、個別の部屋がないとプライバシーが守られないという話もある。	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整をしながら設計業務の中で検討を予定しています。

件数	分類	意見	検討結果
85	希望施設	⑧駐車場、駐輪場は車は路上に止める、駐輪は大量にあって、遅く来るととめる場所が無いときもある。	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整をしながら設計業務の中で検討を予定しています。
86	その他	⑨福祉会館は、高齢社会に入らる中でひとときわ施策の充実が求められます。現行では、本庁舎跡地に建設されるなら図書館問題、公民館等一定の解決が図られる。今の警察跡地に建設されるなら、問題を今後とも引きずっていくものと思われま。	福祉会館の現状から、現計画（案）に沿って進めます。
87	その他	福祉活動の拠点となる福祉会館が市役所やJR武蔵小金井駅近くの立地条件の良い場所に建設されるという（案）に大変喜んでおります。	御理解いただきありがとうございます。
88	希望施設	障がいがある方や高齢者を支えている立場からすると、公共交通機関の利用が便利になり、従前と比較すると移動の負担が軽減でき助かります。さらに利便性が向上するよう駐車場の整備もお願いします。	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整をしながら設計業務の中で検討を予定しています。
89	その他	また、市役所がすぐ近くですから関連した手続きなどがスムーズに行えることが期待できます。ぜひ、この案のとおり建設を進めてほしいと思います。	御理解いただきありがとうございます。
90	希望施設	相談機能についての要望です。障がい者の相談機関である「障害者地域自立生活支援センター」など各種支援センターを福祉会館内に一本化することは大いに賛成ですが、その前段階のインテーク機能を持たせた総合相談窓口の設置を要望します。 クライアントによっては、複合的な問題を抱えた人があり各種福祉サービスのほか保健や医療など複数にわたるサービスの提供や支援が必要となる場合があります。総合相談の窓口には多様なニーズを的確に受け止め（受理し）適切なサービス（支援）につなげるため社会福祉士など専門性を有した職員の配置が求められます。また、必要に応じてサービス提供者間の調整を図ることなどコーディネート機能をあわせ持つことも必要でしょう。縦割り行政などといわれることがありますが、利用者がたらい回しにならないよう配慮することが重要であると思いま。	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整をしながら設計業務の中で検討を予定しています。



件数	分類	意見	検討結果
91	希望施設	<p>更生保護サポートセンターの設置を要望いたします。</p> <p>保護司の主たる活動は対象者（犯罪をした者、非行をした少年）の保護観察（改善更生や社会復帰、自立の支援、生活環境の調整などを行うこと）や社会を明るくする運動などで、常に行政機関と協力して行っています。対象者の面接は原則保護司の自宅で行うことになっていますが、制度の改正により保護観察（面接）の増加が見込まれることや必要に応じて複数の保護司で面接を行うという場面が想定され、今後の課題として面接室の確保があげられています。</p> <p>さらにいえば、社会復帰や自立のために福祉サービスを利用することが望ましい対象者がいます。福祉サービスなど社会的サービスにつなげることによって再犯を防止することや社会復帰を促進することができることもあるのです。</p> <p>また、保護観察とは別に犯罪や非行のない明るい社会、安心して暮らせる地域社会の実現を目指し市内の関係団体とともに社会を明るくする運動を展開しています。</p> <p>対象者の保護観察（面接）の場、福祉サービスとの連絡調整や連携の場、社会を明るくする運動の活動拠点など、更生保護や保護司会活動を円滑に進めていくための拠点となる「更生保護サポートセンター」を福祉会館内に設置することを要望いたします。</p>	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整をしながら設計業務の中で検討を予定しています。
92	希望施設	<p>福祉会館内の「ふれ愛センター」で受付のボランティアを始めて3年程になります。思うことは、このセンターがあまり市民の方に知られていないことです。実際、私自身縁あって係わるまでは、知りませんでした。でも、福祉会館内で何か催しものがあると、その後「ついでに」といらっしゃる方が多いのです。一度に5人も6人もいらっしゃり職員の方と対応に追われたりします。そして大抵の方は「こんな所があったのね」「来て良かった」と喜んで帰られます。今回市役所近くに福祉会館が建てられると聞き、市役所に来たついでに寄られる方が増えると思ったのに、「ふれ愛センター」の予定はなしと聞いてとても残念です。是非再考をお願いいたします。三多摩地区でもこうしたセンターはここだけだといえます。それは小金井市にとって誇るべきことではないでしょうか。来所する方の中には、失禁の事など仲々相談する相手がなくて悩んでいる方、介護で苦勞している方等、様々な方がいます。そういう人々の窓口としてささやかながらもお手伝いできる場所を、どうか奪わないで下さい。お願いいたします。</p>	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整をしながら設計業務の中で検討を予定しています。
93	その他	<p>本日の説明会に出席しましたが、以下の点よく判りませんでした 「行政決定」がされたと話で始まりましたが、 1) 「行政決定」とは何か 文書で確認できる方法は？</p>	行政決定とは、本計画（案）においては庁議における審議の上、決定したことを指しています。
94	その他	2) 誰が決定したのか	市として決定しています。
95	その他	3) その法的根拠は何か	上述の庁議とは、行政運営に関する重要事項を審議し、その方針を策定する場であると「小金井市庁議に関する規則」で定められております。

件数	分類	意見	検討結果
96	その他	4) 「行政決定」の及ぶ範囲はどこまで これらの点がはっきりしないと話がかみあわないと思いますので、お聞かせください。	行政運営に関するものです。
97	その他	・建設する土地もすでに決定していると言うが、市議会で陳情書の審議が行われている最中であるのに決定事項となっているのはおかしいのではないかと？ 急ぐ必要があると思うが、第2開発地区の様に後からもめて返って進行が遅れてしまう様な事にならないためにも先走った決定は避けて、慎重に段階を踏んで進めて頂きたいと思います。	陳情が出ていることは認識していますが、スケジュールに沿って進めていきたいと考えています。
98	その他	・市の財政を考え、できるだけお金を使わずにコストパフォーマンスの良い条件で建設して頂きたいと思います。	建設費は設計業務で示していきたいと考えています。
99	その他	理想は市役所建設予定地に市役所・図書館と一緒に建設するのが良いと思いますが、財政等で無理だとも思っています。 シャトーとも協力し、利用者が使いやすい施設を早く建設してください 福祉販店もよろしく	福祉会館の現状から、現計画（案）に沿って進めます。
100	その他	1月17日（土）の説明会時に、このエリアの耐震問題を提起する意見があった。 このエリアは南口再開発エリアに隣接しており、”災害時”の重要道路とも接している。 公共施設の建設に当っては、そのエリアの”災害に強い街作り”にも配慮すべきである。 このエリアは南口再開発エリアには指定されていないが、地域的には”南口再開発第Ⅲ期エリア”としてもおかしくないエリアであり、地域の防災対策を考えて欲しい。	御意見として伺います。
101	その他	今回の福祉会館建設計画（案）には建設費用やその手当についての資料が含まれていない。 計画を検討するには、その”内容”だけでなく、”費用”（コスト）についても考える必要があり、（案）としては、不完全なものである。 費用（建設費及び維持費）について開示が必要である。	建設費は設計業務で示していきたいと考えています。
102	希望施設	福祉会館の建設予定地は、小金井駅南口の利便性の良い”一等地”であり、最効率の利用がふさわしい。 今回の案では許容延床面積4,409㎡に対し、駐車場設置等の理由から3,465㎡の利用に止まっている。 南口再開発第ⅠⅡ期エリアに隣接する当用地は、第Ⅰ期の”地域交流センター”と一体として、市民の文化・福祉活動の集積した場として最大活用すべきである。	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整しながら設計業務の中で検討を予定しております。

件数	分類	意見	検討結果
103	希望施設	<p>福祉会館の移転計画は、現在の福祉会館の持つ機能や、本来「福祉会館」に期待される機能をベースに考えるべきである。</p> <p>今回の計画案は、現在の福祉会館の「福祉」部門の移転と、市内に分散している「福祉」関連部門の統合案としては優れている。</p> <p>しかし、現在の「福祉会館」の持つ「公民館」部門が含まれていない。これも含めた「移転」計画を示すべきである。</p>	公民館については検討中です。
104	希望施設	<p>市民の為の福祉用具展示場として常設の展示場を作ってほしい。福祉用具・機器は通販の様にカタログ、写真を見て決められる物ではない。触って比べて、試してみないと使用出来るかどうか判断が難しい。</p> <p>ふれ愛センターは相談員が常駐していて試し貸出をしているので自宅に持ち帰り実際に使用者が試す事が出来る。日進月歩の福祉機器を選ぶのは大変難しい。オムツ・パッド一つでも、どれが適当な物であるか個人差がある。その時、専門の知識を学んだいろいろな事例を経験した相談員のアドバイスが大変役立つと思います。福祉を売り物にしている小金井市としては是非福祉機器用具の常設展示場を作ってほしいと切に望んでいます。</p>	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整しながら設計業務の中で検討を予定しております。
105	希望施設	<p>常設の福祉用具展示場を希望します。</p> <p>”住みなれたまちでいつまでも自分らしく暮らしたい”は多くの市民の願いではないでしょうか。</p> <p>暮らしに不便を感じ、福祉用具の利用を考えたとき身近に公的な福祉用具展示場があり、気軽に相談でき、見て試すことにより自分の暮らしにあった福祉用具をみつけた上で、お店などで購入したりレンタルすれば自立した生活の維持につながります。福祉用具は、利用者の暮らしに適してこそ効果のある道具となります。”住みなれたまちでいつまでも自分らしく暮らしたい”の市民の願いの実現のためにも常設の福祉用具展示場を希望します。</p>	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整しながら設計業務の中で検討を予定しております。
106	希望施設	又市内包括支援センターの基幹支援センターとしての地域包括支援センター（社会福祉協議会運営）が設置されればと思います。	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整しながら設計業務の中で検討を予定しております。
107	質問・要望等	新施設の基本理念は、「誰でも、相談、交流、協働、健康増進」の言葉で表せる施設とありますが、計画案はそれに沿った案でしょうか。	計画案に沿った計画と考えています。
108	その他	新しい建物を福祉関係施設に限った事は市の誰が決定されたのでしょうか。	市として決定しています。
109	質問・要望等	<p>事業内容</p> <p>現福祉会館の使用者のニーズと関係団体（福祉保健部各課？）から予定事業を定めたとあるが新しい福祉保健センターはそれらの人々のために計画されるのでしょうか。</p>	計画されています。

件数	分類	意見	検討結果
110	希望施設	<p>「選択と集中」とはどのような事を表しますか。ビジネスの世界や福祉関係をつかさどる社会で「選択と集中」と言う言葉が使用されて久しいですが、今回の計画案では何に対して「選択と集中」を提案しておりますか。</p> <p>もしも説明会で説明された福祉施設の統合を目指すのであれば「選択と集中」の意味を軽く考えているのではないのでしょうか。</p> <p>今小金井市の行政において「危機的な財政状況」とされておりますがこの状況を解決するために選択と集中が求められております。</p>	市として福祉会館として必要な機能を選択していると考えています。
111	希望施設	<p>福祉施設の統合について</p> <p>説明では、一次窓口は第2市庁舎で行い、その後は福祉会館内で業務を委託された各種福祉団体が相談業務を行うと計画されておりますが。</p> <p>さらに利便性を高めるためにワンストップ窓口業務を計画してゆくことが必要はないのでしょうか。現在の計画案は相談者の利便性を検討しているかのように見えますが必ずしもそうであるとは思われません。</p> <p>各福祉団体が現状で行っている業務以上に人材を増やさないと相談業務の質を向上することができないのではないのでしょうか。選択と集中に反することがおきると考えます。</p>	限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整しながら設計業務の中で検討を予定しております。
112	その他	<p>新たに建設する福祉会館についての概算費用</p> <p>説明会ではまだ設計を行っていないので費用は分からないとの事ですが一般には建てる建物の総面積に対して面積あたりの標準単価を乗ずることにより概算費用を出すことができます。さらに福祉関係の公共建物に対する建築法による要求耐震強度は一般の建物に対して50%以上の強度を求めています。強度は構造にかかることですので工事単価に45%上乘せする必要があります。</p> <p>総面積3,500㎡×@27万円×1.45≒13億7千万円</p> <p>その他、間仕切り費用、什器備品費、情報処理設備などを加えることで総額の費用を算出することができます。</p> <p>このような考え方はできなかったのでしょうか。</p> <p>出来なかった理由は、行政の閉鎖性にあるのではないのでしょうか。</p> <p>予算案を提出すべきでない状態において、基本設計案等を予算請求することに無理がありませんか。</p>	建設費は設計業務で示していきたいと考えています。

件数	分類	意見	検討結果
113	その他	<p>建設の緊急性について</p> <p>建設の緊急性の説明には、現福祉会館の耐震強度不足と関係市民の要望とされておりませんが、これは平成22年度の後半には判明していたことです。平成25年度までの部内検討委員会で行われた検討はまるでダッチロール状態です。これが現在の小金井市行政の現状です。</p> <p>この現状を改善するには、部内だけで検討することなく広く専門性を持つ方々の意見も取り入れる必要性があります。</p> <p>今回の部内検討会において予算が無いことによりコンサルタントの採用をしないと事務局が発言しております。</p> <p>検討する人々が限られており、専門性を保持する方の協力も無く本業を行いながら緊急性があるからと理由で検討された計画案の質的要求は残念ながら認めることは出来ません。このような環境で今後数十年を見通した福祉会館を計画することの無謀性を理事者は理解することです。</p> <p>現場の方々、中間管理者、庁議に参加される管理者、行政の責任者においてそれぞれの責務がありますが、今回の緊急性の元に現場、中間管理者の実力が発揮できない業務環境であることは危機的財政を改善する希望を求めることは出来ません。</p> <p>世の中の諺として 「急がば回れ」とあります。</p> <p>緊急性があるため「市民検討委員会」を検討しないことが内部検討委員会で決められましたが、これは上位規範である長期基本計画に反しませんか。今の世の中は広く市民の意見を聞くことが重要であると考えられております。</p> <p>特に福祉はこれから多くの市民に理解されながら推進してゆくことが必要です。そもそも福祉とは何かを市民が理解する必要があります。</p> <p>福祉の目的は人です。人は他の動植物と同じく多様性を持ちます。</p> <p>このような考えの下では緊急性を理由に市民検討委員会を除去できるものではありません。</p> <p>すべての結果が今回の建設計画案です。</p> <p>福祉健康部長は部下をかばうがゆえに「まじめに検討した案である」と強弁しますが計画案自体の質が実態を表しております。</p>	御意見として伺います。
114	その他	<p>パブリックコメントの機能</p> <p>市民検討委員会に対しパブリックコメント、説明会で市民とのコミュニケーションを補完するとされておりますが本質を捉えておりません。</p> <p>検討委員会では好ましい福祉会館を関係者全員で検討することです。それは多様性の中でそれこそ選択と集中を実現化をすることです。</p> <p>それには意見交換をしながら市民全体の意識と行動を福祉会館として作り上げることにあります。ただ単に建物を作ることではありません。</p> <p>もともとの計画案のなかで意見を一方的に求めることは現在のある姿をもとめることはできませんが。今後の求める姿を得ることは出来ません。</p>	御意見として伺います。

件数	分類	意見	検討結果
115	質問・要望等	<p>建設場所の選定</p> <p>「庁議により行政決定がされ、議会に対して行政報告を行ったうえで計画を進めている。これにより手続きに過失が無く決定を変更することは無い」とされており、そもそもの案は地域福祉課で作成し福祉保健部が所管として庁議に回っているものです。</p> <p>その庁議において正しい情報を元に検討された記録は存在しない。特に隣接建物が耐震基準を満たさないことから、大規模地震により新福祉会館に多大な被害が起きることにおける検討はなされていない。なぜこの事実を無視するのか説明をしていただきたい。</p>	<p>一民間マンションに関して公の場で議論はできません。</p>
116	その他	<p>説明会において行政に意見を求められたが、意見を無視をした答えに徹したのはなぜか。</p>	<p>市としてはお答えしております。</p>
117	その他	<p>新福祉会館に対し隣接する建物の崩壊から安全を確保する方法はありますか。その方法を説明しないことは市民の安全に対し無視をしているのではないのでしょうか。</p> <p>現計画案をただ進めるとの利益は誰に、どこにあるのかを説明してください。</p>	<p>都耐震化推進条例により「特定緊急輸送道路」に指定された道路の特定沿道建築物については、地震発生時、倒壊し道路閉塞を起した場合は、避難や救急・消火活動等に支障を来し、甚大な被害につながるおそれがあります。そのため、特に耐震化が促進されることが定められており、また、それに併せて、国、都及び市等による耐震に係る助成制度が特に設定され、また拡充もされています。当該建築物の所有者の方には、耐震化の促進について、一層の御理解と御協力をお願いしていきます。</p>
118	希望施設	<p>飲食コーナー等の機能を再検討を願う。</p> <p>障がい者の社会復帰に対しcafeの運営は大変効果があると関係者は認めています。</p> <p>その機能を広く関係団体が使用することができる環境整備を求めます。と同時に福祉政策が市民に理解される様に、障がい者と市民が自然に触れ合う環境はそれなりの空間を必要とします。</p> <p>各団体の執務環境の構築</p> <p>福祉会館における関係団体の主たる業務は福祉サービスのメニュー提示を元に相談業務を中心に行われるがその執務環境は閉ざされた環境では機能しない。行政の縦割り業務を乗り越え福祉関係団体が常に顔が見えるような環境が福祉の業務品質が向上すると考えます。</p> <p>イメージに示される相談室はまるで取調室である。相談の内容に相応しい環境を設けることを提案したい。</p>	<p>限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整しながら設計業務の中で検討を予定しております。</p>

件数	分類	意見	検討結果
119	希望施設	<p>事業内容等について</p> <p>福祉会館で相談を受ける市民に対して相談する部署を適切に案内する総合案内を設ける必要があります。</p> <p>各事業は関係団体が行うのであろうがその団体はその他と示されている。</p> <p>福祉会館にて主たる業務を行う団体の顔が見えない「その他」扱いは不適切であると考えます。</p> <p>市の優良な資産、土地を開発するになぜ福祉健康部だけで検討するのですか。</p> <p>本来は企画政策課を主幹とする公共施設のあり方の中で複合施設を検討してもよいのではないですか。</p> <p>誰が福祉会館だけを建築するときめたのでしょうか。</p>	御意見として伺います。
120	その他	<p>まとめ</p> <p>計画案の最後のページに図面はイメージ図とありますが、計画案を読んで新しい福祉会館のイメージが膨らんでこない。この福祉会館が誰のために何ができるのかなどのイメージが膨らまない。</p> <p>イメージを膨らませる計画案としてください。</p> <p>計画案全体を通して考えるに、限られた時間と与えられた与件の元であるが、行政職員が検討した新福祉会館建築計画案は概算建設予算十数億に対して相応しいものとはなっていない。</p> <p>新福祉会館を求める市民、各種団体の希望即ち将来の姿を体現できる環境を検討しなおす必要がある。</p>	御意見として伺います。
121	その他	<p>それにかかる時間は市民は認めるであろう。</p> <p>計画案そのものにビジョン、さらに福祉会館の使命があきらかでない</p> <p>現状をなぞるだけで、福祉に関係する人々の希望をはぐくむ計画案でない。箱物行政の観たるものである。</p> <p>災害リスクに関して誰が責任を持つのか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>リスクを認識しているかの責任</li> <li>そのリスクを評価する責任</li> <li>災害が起きて被害者がおきたときの責任</li> <li>説明会で説明して市民に適切な情報を与えない責任</li> </ul> <p>原点に戻り市民権等会議等において再検討を求めます。</p>	御意見として伺います。

件数	分類	意見	検討結果
122	希望施設	<p>福祉会館建設計画について 常日頃から市民のためにご尽力いただき感謝しております。 今回の計画案について、ひとつ意見がございます。 私の誤解でなければ、福祉器具展示場、ふれ愛センターが見つからないので、「マルチスペースに、福祉器具の展示」という記述がふれ愛センターのかわりになるのではないかと、思いました。 私はふれ愛センターを、ちょっとのぞいたことがあります。 ボランティアの相談員の方々も親切で、福祉器具もわかりやすく、福祉器具が必要になる方たち、つまりからだに不具合があって不安になっている人たちの入り口として、必要な機能ではないかと思えます。 福祉器具の展示、だけですむ機能なんだろうか、と考えています。 実際に手に取ったり、話を聞いたりしてはじめてわかることもたくさんあります。 特に不安になっている人たちが、器具の助けを借りて、少しでも前向きになるのは大事なことです。 それらの機能はむしろ、包括等でまかなわれているのかもしれませんが、もっと元気なときから身近な存在である福祉会館に、話を聞いてくれる人がいる、実際に触ったり試したりできる、ということはおざりにできない機能なのではないかと思えます。 スペースや予算等難しい問題があるであろうことも憶測しております。 やむをえない判断だったのかもしれないとも思っております。 それでも、規模を縮小してでも、展示だけでなく、実際に触ったり話したりできる機能を、ぜひ残していただきたいと考え、意見を提出させていただきました。 ご検討よろしく願いいたします</p>	<p>限られた面積の中、他の福祉保健事業と調整しながら設計業務の中で検討を予定しております。</p>
123	その他	<p>そもそも本町暫定庁舎及び駐車場敷地に建設しようとする案は唐突である。 福祉会館は今後建築される予定の市役所新庁舎との総合庁舎内への移転をめざすべきである。 それまでは貫井北町の保健センターの施設等を代替施設として活用する。 保健センターは土・日・祝祭日は休日、17時までしか使っていない。 そこを有効に活用すべきである。 もしくは本町暫定庁舎及び駐車場敷地にプレハブを建て、市庁舎が建設される期間暫定的に利用する。 本町暫定庁舎及び駐車場敷地は売却して、蛇の目跡地へ建設予定の新庁舎建設資金に充てることが望ましいため、ここへ福祉会館を建設すべきではない。</p>	<p>新庁舎基本計画で検討の上、福祉会館は含まれないこととなっております。</p>
124	希望施設	<p>新福祉会館に公民館が抜けているのはなぜか？</p>	<p>福祉会館を福祉の拠点として考えており、公民館は調整中です。</p>
125	その他	<p>平米数に余裕を残して建築する理由は何か？</p>	<p>現計画は、施設マネジメントの総量抑制に基づき市が必要と考えた事業を実施した場合の規模です。</p>
126	その他	<p>相談支援を行っている法人は別々であるが、どのように統合していくのか？</p>	<p>相談事業所の統合等は調整を始めています。 導線等も考えながら調整をしていきたいです。</p>
127	希望施設	<p>ボランティアの拠点であり、障がい者等の2次避難所の拠点としては考えていないのか？</p>	<p>2次避難所の考えは、地域安全課とも調整を図っていきたく考えています。</p>



件数	分類	意見	検討結果
128	希望施設	余裕があるのであれば、市民協働支援センターが触れられていないが入れる考えはあるのか？	協働支援センター準備室については、本計画内では検討をしていません。
129	その他	事業費は？	設計段階で示していきたいと考えています。
130	質問・要望等	陳情が出ており、そこには別の場所での建築も検討してはどうかとなっているが、スケジュールは変わるのか？	陳情が出ていることは認識していますが、スケジュールに沿って進めていきたいと考えています。
131	その他	建設場所が市の中心であり、利便性の高い場所であることから、市全体として、考えていく必要があるのではないかと？庁内の検討委員会で意見はでなかったのか？	庁内検討委員会では、まずは福社会館をどうするのかを中心に行ってきました。今後、皆様からいただいた意見を踏まえ検討を進めます。
132	質問・要望等	以前、別の会の中では、図面は変更できないと聞いたが、どうなのか？	話し合いをしていく中で、各機関の一定の面積を決めて検討をしていく必要があると話しています。今後、必要があれば設計の中で調整していきたいと考えています。
133	希望施設	災害時のスペースの確保をしていただきたい。	貴重な御意見として参考にさせていただきたいと思います。
134	その他	陳情を無視して進めるのか？	陳情を無視しているわけではありません。ただ、計画の作成は計画の作成として進めていきたいと考えています。
135	その他	大きな検討事項は、市民の意見を踏まえて作成するが、庁内だけの検討で進めるのか？	耐震診断の結果を受け、早急な対応が必要となっており、検討を重ねてきました。その中で、市民の方へアンケートやパブリックコメントを行い、広く御意見を伺っています。そのため、市民の声を無視したとは考えていません。
136	その他	隣のマンションが倒壊する恐れがあるのに、このまま進めるのか？	福社会館が耐震診断の結果、早急な対応が必要であり、計画に基づき進めていきます。
137	質問・要望等	長く議論したから良いものができるわけではない。そして今急いでいるというが、市民にとって理想的な施策であるとは感じられない。アンケートが活かされていない。	計画内容については、市民の方々や関係団体の方々の意見も踏まえ考えています。そして、今回の説明会での意見も踏まえ今後も検討していきます。
138	その他	市民検討会が良い方法であればなぜ行わないのか？	今まで時間が掛かってしまったことは申し訳ありません。時間の無い中で市民の方の御意見を反映させた施設とするため、意見を聞き、設計の中で調整をしていきたいと考えています。
139	質問・要望等	アンケートがどのようにまとめられ、どのように反映されているのか？	利用者のニーズを把握するために実施したものです。結果については、本計画（案）に可能な限り反映できるよう検討いたしました。
140	希望施設	子育て関係や図書館を入れてはどうか？	施設の余剰面積を踏まえても、難しいところがあると考えました。

件数	分類	意見	検討結果
141	その他	東西への倒壊の恐れがあると市民に周知しないのか？	個人の所有するマンション等の情報であるため、状況についてお知らせする立場ではないと考えます。
142	その他	陳情で共同工事の提案があるが、陳情の取り扱いによっては今の計画を変えることがあるのか？	陳情は認識しています。これから審査されますので、地域福祉課としてはその結果を受けて考えていきたいと考えています。
143	その他	陳情はどこで審査するのか？	議会です。
144	その他	公民館が入るのであれば、4月までに調整ができないといけないと思うが、4月までに調整できるのか？	公民館などは現在調整中です。なるべく早く対応していきたいと考えています。
145	その他	他の場所は検討されなかったのか？	場所については複数案検討し、敷地面積や福社会館事業のことを検討した結果で判断しました。
146	質問・要望等	公民館の関わりがあったが、今後の関わり方はどうなるのか？	公民館については担当の生涯学習部とも調整していきます。
147	その他	市民のためになることが書いていない。	市民の方の御意見を基に作成していますので、市としてはそのようなことはないと考えています。
148	質問・要望等	駐車場の台数はどれくらいを考えているのか？	今後の設計の中で検討していきます。